



▲来島寮前にて撮影

農林大学校特集号

「農林大学校林業科を紹介します!」 ……P5～8

森林のトピックス

- 1 我が社の魅力向上! ～スサチップ工業株式会社～**
島根県林業課経営企画係 ……P2・3
- 2 高校生の林業体験ツアーを開催します!**
島根県林業課森林組合・担い手育成係 ……P4
- 3 森林の研究**
下刈り回数の削減に向けて: 島根県における最適な判断基準の検討
中山間地域研究センター 農林技術部 森林保護育成科 ……P9

インフォメーション

- 県民の森へ行こう**
(8～11月のイベント情報)
……………P10
- 2024「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集**
……………P11
- 現地フラッシュ**
……………P12



我が社の魅力向上 ～スサチップ工業株式会社～

林業事業体の魅力をより一層向上させるため、「労働条件・就労環境の改善」「新規就業者確保の促進」「事業拡大や収益性の向上」などに積極的に取り組む意欲ある林業事業体を県が魅力向上プログラムへ登録し、官民一体となって取組を推進しています。今回は、令和4年に社名を「須佐チップ工業」から「スサチップ工業」に改め、新しい時代に向かって邁進するスサチップ工業株式会社をご紹介します！

会社紹介

【従業員数・平均年齢】

従業員数は76名で22歳～70代までの幅広い年代の職員が働いており、平均年齢は48～49歳。山で素材生産を行う山林部の平均年齢は44歳。

【若手職員に期待すること】

技術を身に付け、会社にて定着して貢献してほしいです。

【我が社の魅力！】

- 令和4年から**完全週休2日制**を導入。年間の休みが約1ヵ月分増え、社員のプライベートも充実。業務・使用機械の見直しによる効率化、社員の頑張りによって生産量は維持することができました。
- 木材の生産から利用まで一貫して携わることが**できます。
- 男性の育休取得実績もあり。

活躍する若手作業員にインタビュー

柳浦 広平さん
(25歳,5年目)



- ①県内の森林組合での林業体験をきっかけに農大への入学を決め、林業をやろうと思いました。
- ②重機に乗ることが多いですが、全般的にこなします。
- ③現場を任せてもらえるようになりたいです。
- ④休みがしっかりあって給料も良い。
- ⑤野球が好きで、地元の少年野球(出身チーム)のコーチをしています。
- ⑥農大の魅力は基本が学べ、資格が取れるところ。一番の思い出は全国の農大対抗ソフトボール大会。

濱田 宙大さん
(21歳,2年目)



- ①実家が山に近く、自然に囲まれて育ち、山で働きたいと思うようになりました。
- ②重機を操作したりチェーンソーで木を伐倒したりしています。
- ③プロセッサでの造材をうまくやりたいです。
- ④休みがしっかりあるところ。
- ⑤友人との旅行。
(休みがあるからこそ行けます!)
- ⑥農大では同世代のたくさんの仲間と楽しく学ぶことができました。
基本を学び、今の仕事で応用ができています。



★先輩からひとこと★

技術を向上させ、若者を育てられるリーダーになってほしいです！ by 北尾 伸夫さん(50歳,ベテラン)



しまねの森が支えるエネルギー。

松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

事業紹介

↑ 素材生産

長年培った技術と機械化により効率的かつ安全な作業を行っています。
架線集材を中心としながら、山林の条件に応じてタワーヤードやスイングヤード、プロセッサ等の高性能林業機械を使用した木材搬出を行っています。



架線集材の様子



高性能林業機械による素材生産



最新のタワーヤードによる集材

↑ チップ生産

山林より伐採した木材の樹皮を剥き、チップパーにより規格に適合したサイズに加工して製紙用チップを生産しています。
また、枝葉・短材・小径木等の林地残材を利用して燃料用チップを生産することで、搬出した木材を幹から枝葉まで無駄なく有効利用しています。



チップヤードやチップ加工の様子



製材加工の様子や製材品

↑ 製材

自社で伐採搬出した木材のほかに原木市場から購入した木材を建築材、建具材や木工用材として製材します。製品の付加価値を高めるために、モルダ加工機や木材乾燥機も導入しています。



スサチップ工業株式会社のこれから

今後の展開

給与や休暇の面でも働きやすい魅力的な会社づくりを続けることで、今働いている人たちを大切にし、社員の家族も含めて「この会社で良かった」と思ってもらえるような会社であり続けたいと思います。



スサチップ工業株式会社の
詳細はこちらもご覧ください
<https://susachip.com/>

新しい林業機械の導入による作業の効率化や完全週休2日制の導入など、新たな時代の林業に向けて着実に取組みを進めている会社であるという印象を受けました。スサチップ工業の更なる躍進に期待です！【取材班】

pokka sapporo

手軽にはじめる
脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、
エコな飲料容器として注目されています。

SUSTAINABLE GOALS

12 持続可能な消費と生産

14 海の豊かさ

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐材利用の重要性などを広くアピールします。

※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。

持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。

紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

緑茶

レモネード LEMONADE

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



高校生の林業体験ツアー(2日間)を開催します!

島根県では、「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を推進しており、県の林業を支える担い手を募集しています。

高校生及びその保護者の方を対象とした林業体験ツアーを開催しますので、林業の仕事や県立農林大学校林業科への進学に興味・関心のある方は、ぜひこのツアーにご参加ください。

実施日：令和6年10月5日(土)～6日(日) (1泊2日)

募集締切：9月5日(木) (定員になり次第受付終了)

【ツアー参加費】

高校生：無料、保護者：5,000円(飲み物代は自己負担)
○交通費助成あり(上限1万円)

【募集人数】

20名(先着順)

【募集対象】

県内外の高校1・2年生及びその保護者の方

※高校3年生で参加を希望される方は下記お問い合わせ先へご相談ください。

【参加条件】

○森林・林業に関心のある方 ○参加者全員宿泊となります



ツアー行程予定表

日 時	体験・見学内容 (バス移動)	
10/5 (土)	9:00 JR出雲市駅 バス乗車・出発 9:30 出雲合庁経由 雲南市内へ移動 (バス車内で開講式) 10:30 会場到着(雲南市 掛合交流センター) 自己紹介・林業事業体からの説明 等	11:30 昼食、移動 13:30 林業作業現場の見学 15:00 若手林業就業者との意見交換、移動 16:30 宿泊先到着(琴引ビレッジ山荘)
	8:00 宿泊先出発 8:30 農林大学校林業科到着 農林大学校からの情報提供・施設見学 林業機械等の操作体験 12:00 昼食	13:00 林業機械等の操作体験 14:00 農林大学校学生との意見交換 15:00 閉講式、出発 16:30 出雲合庁到着(JR出雲市駅経由)

ツアーへのお問い合わせはこちら

公益社団法人 島根県林業公社(島根県林業労働力確保支援センター)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1

TEL 0852-32-0253 / FAX 0852-21-4375

mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



島根県建築士会

しまね木造塾

県産材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 飴屋工房(安来市)
蔵本総建コンサルタント(松江市)
コクーン設計舎(松江市)
田中まさこ建築設計室(松江市)

ナガセミキ建築設計事務所(松江市)
宇田川孝浩建築設計事務所(奥出雲町)
村上建築設計事務所(雲南市)
宇佐美建築設計室(出雲市)

(有)渡邊建築工房(大田市)
中村建築設計事務所(邑南町)
福岡優子建築設計事務所(美郷町)
一級建築士 福田 勝(益田市)

農林大学校林業科を紹介します!

島根県立農林大学校 林業科

県では「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。近年、森林資源が利用期を迎え、原木生産量が増加している一方、現場では担い手が不足しており、人材の育成が急務となっています。

農林大学校林業科では将来の林業を担う優れた技術者を育成するため、林業に必要な資格の取得に取り組むとともに、植林から伐採・利用までの実践を積み、林業の基本となる知識や技術を習得していきます。

2年課程

林業機械等を使用した木材の伐採・搬出、森林整備などの実習主体のカリキュラムによって林業に必要な技術を習得するとともに、林業に必要な資格を取得します。令和2年度から1学年あたり10名だった定員を20名に拡大しました。

【教育科目】

林業入門、測樹、測量、伐木技術、森林路網のほか林業経理、森林GISなど34科目



1年課程 (早期養成コース)

森林・林業に関する基本的な知識や技術を習得するとともに、労働安全に関する各種の資格取得、実践を想定した実習や林業事業体でのインターンシップ等により、林業現場において即戦力となる人材を短期間で養成します。令和2年10月に新設したコースです。

【教育科目】

林業入門、測樹、測量、伐木技術、森林路網など16科目



近年導入した最新機械

2年課程の定員増と早期養成コースの新設により学生数が増加したことから、効果的な実習を効率よく実施するため、近年最新機械を新規・追加導入しました。

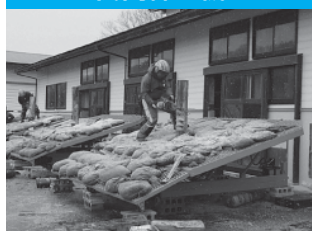
フォワーダ



スイングヤード



伐倒練習機



ハーベスタシミュレーター (VR)



豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

農林大学校林業科での 実習の様子をご紹介します!

林業科では森林の管理や利活用などの実習に重きを置いたカリキュラムにより、技術の習得に励んでいます。その中の一部を紹介します。



木材生産



チェーンソー (伐採)



グラップル (はい積み)



フォワーダ (集材)



ハーベスタ (造材)

野外活動

スノースポーツ



農大祭



森林整備



植栽



枝打ち



下刈り



育苗

林分調査・作業道開設



ドローン操作



測樹



作業道開設



測量

日々の授業・実習等の様子はFacebookで紹介しています。ぜひご覧ください!

<https://www.facebook.com/shimane.norindaigakko>



・農林大学校林業科の紹介動画
「かまいたちの林でバトル!!」ほか

<https://www.shimane-forestry.jp/>



農林大学校林業科 在校生からのメッセージ

林業科では実習を通じてコミュニケーションやチームワークを育むことができ、資格もたくさん取得することができるので、将来の役に立ちます。ぜひ農大に入学して一緒に学びましょう。

林業に興味を持ったきっかけは高校の授業で林業体験をして林業の楽しさや奥深さ、やりがい、抱えている問題など様々なことを学んだことです。次世代へ受け継いでいけるように林業の良さを伝えていけるようにしたいです。

私が農林大学校を選んだのは、林業を学ぶための充実した設備があるからです。実際に体験しながら学ぶことができ、その傍ら、必要な資格も取ることができます。林業を学ぶには最適です。

私は小さいころから自然が好きで、そんな自然を手入れする力を身に付けるために林業を学び始めました。将来は自然保護を目的として林業に携わり、そのほかにも自分が好きなものを守っていくために色々な挑戦を続けていきます。

農林大学校では、毎日授業や実習を通じて多くの体験をし、知識や技術を身に付けることができます。農林大学校の2年間で学んだことや身に付けたことを活かして、現場で活躍できる林業従事者になりたいと思います。

地元が田舎で、昔から山に興味がありました。入学理由として、一番大きいのは、給付金があるということです。まずは応用より基礎的な技術を身に付けたいです。身の安全を第一に生活して、地元の林業の柱になります。

私は在学中に自分で考えて行動していきたいと思います。1年後には就職するので、今何をしなければいけないのか、何をすべきなのか実習の中で意識しながら生活をしていきたいです。

この春に農林大学校を卒業して働き始めた先輩たち！

Question

- ①林業に興味を持ったきっかけは？ ②県立農林大学校での一番の学びは？
③今の会社を選んだ理由は？どのような仕事をしていますか？ ④職場環境はどうですか？



片岡 瞭さん
(20歳)
勤務先 **大田市森林組合**

- ①高校の授業の時に、林業の仕事を体験する授業があって、チェーンソーを使わせてもらった時に、楽しそうだったから。
- ②林業の仕事の知識を基礎からみっちり勉強できること。
たくさんの資格を取得できること。
- ③土、日、祝日が絶対に休みだから。
苗植えや下刈りなどをしている。
- ④有給も取りやすく、交通費や、住居手当も出るので、すごく良いと思う。



今岡 竜希さん
(20歳)
勤務先 **株式会社なべたたら**の里

- ①小さいころから自然が好きで、その自然の美しい景観等が失われつつあることを知った。そんな中、自分にとって一番身近な森林を管理する技術を身につけたいと思い、林業に興味を持った。
- ②安全を重視した施業の方法と、ドローン等を用いた測量、解析方法。
- ③幅広い事業展開を行っており、一般的な素材生産以外の造林にも取り組んでいたから。今は下刈や間伐材等、造林班として仕事をしています。
- ④休暇が多く、道具がほとんど支給されるため助かっています。



日野 誠也さん
(21歳)
林業経験 **2ヶ月**
勤務先 **飯石森林組合**

- ①高校生の頃に林業の体験授業があり、それをきっかけに林業に興味を持ちました。
- ②在学中に多くの資格を取得する事が出来たので、今の仕事に活かす事が出来助かっています。
- ③飯石森林組合は苗木生産課があり、苗木を生産しているので就職を希望しました。
4月から苗の植付け、播種、草取り、草刈り作業と養苗作業全般をしています。
- ④まだ就職したばかりですが、分からない事を丁寧に教えて下さる温かい先輩方ばかりなので、毎日気持ちよく仕事が出来ています。



いざ来たれ! 森林・林業の未来を切り拓く挑戦者たち

令和7年度 島根県立農林大学校林業科学生募集

◆募集人員及び修業年限

修業年限	募集人員
2年	20人



農林大学校入試情報

詳しくは農林大学校ホームページから学生募集要項・学校要覧等をご覧ください

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試	R6年9月25日(水)～10月9日(水)	10月30日(水)	11月20日(水)
一般入試	前期 R6年12月20日(金)～R7年1月10日(金)	1月28日(火)	2月14日(金)
	後期 R7年2月17日(月)～3月3日(月)	3月14日(金)	3月19日(水)
地域推薦入試※	第1回: R6年9月25日(水)～10月9日(水) 第2回: R6年12月20日(金)～R7年1月10日(金) 第3回: R7年2月17日(月)～3月3日(月)	第1回: 10月30日(水) 第2回: 1月28日(火) 第3回: 3月14日(金)	第1回: 11月20日(水) 第2回: 2月14日(金) 第3回: 3月19日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印: 農業再生協議会・林業認定事業体・流域林業活性化センターの推薦

◆主な修学等経費

入学検定料	入 学 料	授 業 料	教材費・資格取得費用等	寮費(家賃)
2,200円	5,650円	9,900円/月	45万円程度/2年	9,000円/月

学生支援

学生が安心して講義や実習を受けるために給付金や無利子の貸付金が利用できます。

◎緑の青年就業準備給付金

給付額: 年間最大142万円

給付要件

- ①林業への就業予定年齢が45歳未満で、卒業後に林業へ就業する
 - ②農林大学校の学生
 - ③常用雇用の雇用契約を締結していない
 - ④原則として生活費の確保を目的とした他の給付金を受けていない
- ※卒業後、林業に1年以内に就業しなかった場合等、返還が必要です

◎林業就業促進資金(無利子の貸付金)

貸付限度額: 600,000円/年(50,000円/月)

貸付内容

授業料・寮費・資格取得経費等の、農林大学校で修学するために必要な経費に対して支給
※県内の認定事業体で5年以上継続して就業すれば、償還が免除されます

オープンキャンパス

日 時: 令和6年7月24日(水)・27日(土)・31日(水) 10:00～14:00
場 所: 島根県立農林大学校 飯南キャンパス



オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、島根県立農林大学校 教育スタッフ[教務担当]までお問い合わせください(電話 0854-85-7012)

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。

島根県立農林大学校林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **デソレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社
九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **グアノール** 液剤
1株ワンブッシュ 経済的

有限会社 野津善助商店
本 社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

農林中央金庫
中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086) 222-0724



下刈り回数の削減に向けて： 島根県における最適な判断基準の検討

中山間地域研究センター 農林技術部 森林保護育成科

研究の背景

「下刈り」は、林業で行われる作業の一つであり、山に植えた苗木を健やかに育てるために、周辺に生える雑草木を除去することを指します(写真①)。下刈りを行うことで苗木が十分な光を浴び、成長に必要な栄養分を確保することができます。しかし、下刈りは雑草木が旺盛に成長する夏季の気温が高い時期に行われる過酷な作業です。このため、下刈りの回数を減らすことは、育林にかかる経費を抑え、作業者の負担を軽減することに非常に効果的だと考えられます。そこで、島根県では下刈り回数の削減に向けて、最適な判断基準を設定するための研究を進めています。



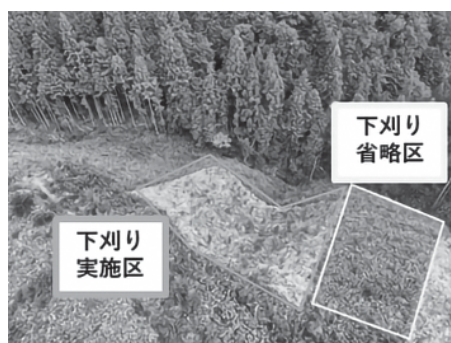
写真① 下刈りの様子

下刈り回数削減のために考えなければならないこと

まず、林地の条件はさまざまであり、一律に下刈りの回数を減らすことはできないということを認識しておかなければなりません。林地の植栽木の成長や競合する植生の状況を丁寧に観察し、林地ごとにその年の下刈りが必要かどうかを判断しなければならないのです。例えば、スギは上部が他の植生に覆われると成長が遅くなることがわかっているので、異なる植生ごとにスギの上部が覆われなくなる条件を明らかにする必要があります。

これまでの成果と展望

中山間地域研究センターが行った令和5年度の調査では、優占する植生種によって下刈り翌年に再生する植生の高さが異なり、ササ類が優占する林地では約80cmでした(写真②)。スギは一般的な成長をすると少なくとも植えてから3年で100cmは超えるので、ササ地では早期に下刈りが必要なくなるのではないかと考えられます。今後も調査を継続し、スギの高さや競合植生の種類に基づいた、下刈りの要否を判断する基準の設定を目指します。



写真② 試験地の様子(ササ優占地)

緑をはぐくみ 水をつくる 島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地
電話 (0852) 24-1092
FAX (0852) 31-8606
e-mail: kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

緑の募金
島根県緑化推進委員会
「あなたの思い」
届けます！
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

賛助会員を募集しています

年会費

(団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口…2,000円から

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。
自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

8月～11月の
イベント
情報

8月18日⑤

木のボードカレンダー作り

【集合】県民の森木工室
10:00

10月12日⑤

秋の等桧境縦走

【集合】雲南市吉田総合センター
8:30

10月19日⑤

紅葉の指谷山フナ林縦走

【集合】県民の森木工室
8:30

10月26日⑤

紅葉の琴引山縦走

【集合】島根県中山間地域研究センター
8:30

11月9日⑤

紅葉の大万木山登山

【集合】道の駅頓原向かい駐車場
8:30

11月23日(祝・土)

ヒノキの和紙作り、竹で焼く米粉ケーキ

【集合】県民の森木工室
10:00

お申し込み先

ふるさと森林公園学習展示館
(各開催日の1ヶ月前より受付)

TEL 0852-66-3586

森林を守ろう!
山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820
ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>



育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政 吾

本 社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次



株式会社 舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川889-2
TEL 0854-52-0017 FAX 52-3370



延命水を使用した

仁多郡奥出雲町特産「きのこの女王」

奥出雲舞茸

森林管理 間伐作業



株式会社 樹林業

島根県仁多郡奥出雲町稲原22-8 TEL 0854-52-9007

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

検索

〒699-0403 島根県松江市央道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

2024『しまねの森林』フォトコンテスト作品募集

募集要項

■募集テーマ「しまねの森林と木材」

島根県の森林・山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸、木材と人とのふれあいなど、森林の中での発見や、森林に入らなければ見えない風景。あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。
(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2 Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和6年7月31日(水) 当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課経営企画係
TEL 0852-22-5163

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点(賞状・図書カード5千円)
入選 4点(賞状・図書カード5千円)
※一応募者につき受賞は一点とします。

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。
入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No66(令和6年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆応募作品の著作権(著作権法第27条及び28条を含む)は主催者に帰属します。また、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。
- ◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。
(入賞作品は返却しません)
- ◆入賞作品及び本委員会が別途提供を依頼した作品は各種広報に使用します。
- ◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報は、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。
- ◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。
(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など。)
- ◆県外で撮影した写真と判明した場合、入賞を取り消します。

■主催 「しまねの森林」発行委員会

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2024しまねの森林フォトコンテスト | 検索

2024「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙					
フリガナ				フリガナ	
作品 タイトル				氏 名	
電話番号		年 齢	才	撮影場所	
住 所	〒			撮 影 日	年 月 日
				返却希望	有 ・ 無

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須



北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。



雑草にお困りですか?
ササ、カヤ、カスラなどの雑草に効果の高い除草剤をご用意します。

フレノック粒剤 / ザイトロンフレノック微粒剤



獣害にお悩みですか?
林・農地で多発している獣害に対して適切な資材をご提案します。

シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1(島根県土地改良会館3F)
TEL: 0852-32-0253 FAX: 0852-21-4375
E-mail: shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp
URL: <https://woodjob-shimane.info/>



木質バイオマス発電事業で

『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22
TEL: 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>





》 広 域 《

普及員対象

「チェーンソー安全操作説明会」を開催

と き：令和6年4月22日（月）

ところ：中山間地域研究センター



県庁林業課

》 松 江 《

～チェーンソー体験学習～

松江農林高等学校

と き：令和6年6月13日（木）

ところ：松江農林高等学校



東部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

》 雲 南 《

緑の少年団活動

「全校森林学習」を開催！

と き：令和6年5月31日（金）

ところ：雲南市立吉田中学校（雲南市吉田町）



東部農林水産振興センター雲南事務所

URL <https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki>

》 出 雲 《

令和6年度 島根県乾椎茸品評会
審査会が開催されました！

と き：令和6年6月5日（水）

ところ：JA しまね本店斐川事務所



東部農林水産振興センター出雲事務所

URL <https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

》 県 央 《

クマ市街地出沒シミュレーション
研修を開催しました

と き：令和6年4月19日（金）

ところ：川本合同庁舎



西部農林水産振興センター県央事務所

》 浜 田 《

いわみ中央乾椎茸品評会が
開催されました！

と き：令和6年5月24日（金）

ところ：JA しまねいわみ中央地区本部 ふれあいホール



西部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

》 益 田 《

スイングヤードを用いたスラックライン
集材研修会を実施しました！

と き：令和6年5月24日（金）

ところ：益田市長沢町



西部農林水産振興センター益田事務所

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

》 隠 岐 《

コンテナ苗生産研修を
開催しました！

と き：令和6年4月16日（火）

ところ：隠岐の島町都万



隠岐支庁農林水産局

URL https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

》 農 林 大 《

三瓶山登山

と き：令和6年5月2日（木）

ところ：三瓶山



島根県立農林大学校

URL <https://www.shimane-forestry.jp/>

